

むらくも座2017

出雲歌舞伎復活公演

大好き出雲!
IZUMO



ありがとう創立43周年

2017 11,26 スサノオホール
日曜日 開場 11:00
開演 12:00

駐車場/スサノオホール・佐田スポーツセンター・(株)島根ナカバヤシ佐田工場駐車場
無料シャトルバス運行

若手花形奮闘公演!

蝶千鳥 三浦屋格子先の場

こども歌舞伎 白狼五人男 稲瀬山勢揃いの場

新あぐた 眠駱駝物語 三幕

嵐美里脚本 嵐美雁補綴・美術 嵐美雀・嵐美雁演出 藤間宏則振付

出雲歌舞伎むらくも座

出雲阿国生誕の地に、古くから育まれた出雲歌舞伎公演、昔ながらの芝居小屋の雰囲気再現、秋の行楽は芝居見物でお楽しみください!



■チケット(全席指定)S席3,000円・A席2,000円・B席1,000円・お茶付幕内弁当引換券1,000円
 ■プレイガイド/NPO法人スサノオの風TEL0853-84-0833・島根県民会館チケットコーナーTEL0852-22-5556・出雲市民会館TEL0853-24-1212
 ■お電話でのチケット発送を承ります(振込送料はお客様にご負担いただき、ご入金後発送します)お問合せ/NPO法人スサノオの風TEL 0853-84-0833
 平日9時~21時・土日祝日9時~17時・毎週月曜日は休館日・月曜祝日の時は翌日が休館日(<http://susanoo-kaze.jp/> 〒693-0506出雲市佐田町反辺1747-4スサノオホール内)
 ■主催/出雲歌舞伎むらくも座 ■後援/出雲市・出雲市教育委員会・出雲商工会・出雲観光協会・佐田町文化協会・NPO法人スサノオの風

蝶千鳥 三浦屋格子先の場

江戸吉原(よしわら)仲之町(なかのちよう)の遊郭(ゆうかく)三浦屋(みうらや)で全盛を誇っている花魁(おいらん)の揚巻太夫(あげまきだゆう)へ恋慕(れんぼ)している髭(ひげ)の意休(いきゆう)を連れて三浦屋へやってきます。

意休は早速、揚巻太夫を呼び寄せ迫りますが、相変わらず素っ気なくあしらわれてしまいます。揚巻太夫は実は女ではなく、その正体は曾我兄弟の五郎時致(ときむね)であり、父、川津三郎祐泰(かわづさぶろうすけやす)の仇である工藤左右衛門祐経(くどうさえもんすけつね)を探すための仮の姿でした。

そこへ、毎日客たちに喧嘩を売っては刀を抜かせる、快客の花川戸(はなかわと)の助六(すけろく)がやってきて、意休に悪態の限りを尽くします。助六は、わざと刀を抜かせ源家の名刀「友切丸(ともきりまる)」であるかどうかを確かめ、友切丸を所持している者こそ、主君である曾我の五郎が父の仇として探している工藤左衛門祐経であると睨(にら)んでいました。

髭の意休こそ、実は曾我の五郎が父の仇として狙う工藤左衛門祐経であったため、意休は正体を見破られることを恐れ刀を抜かず奥へ入ってしまいます。

意休がいなくなつたのを見計らい、今度は自分の幾助が揚巻を口説き始めると、揚巻は曾我の五郎であることを明かします。すると幾助も工藤家の家臣で吉備津宮大藤内成影(きびつのみやだいら)やだいたい(な)なり(か)げ(である)ことを明かします。さらに意休を追い詰めた助六が、実は曾我の五郎の家臣、藤六(とうろく)であることを明かします。

追い詰められた意休は自らは工藤左衛門祐経であることを名乗り、二人に五月下旬に富士山の裾野の狩場で再会し、果し合いを請ける約束をすることでした。(上演時間一時間三〇分)

こども歌舞伎

白浪五人男

稲瀬川勢揃いの場

江戸中を荒らし廻り悪事がばれた盗賊団(とうぞくだん)の五人男は、桜が咲き乱れる稲瀬川の土手まで追いつめられます。

頭目(とうもく)の日本駄右衛門(にっぽんだえもん)を筆頭に、「志ら浪」と書かれた傘を差しながら登場した五人男は、やがて十手(じゅて)を振りかざす捕手たちに取り囲まれます。

ところが、捕手の「動くな」という言葉にも動ぜず、五人は



蝶千鳥 三浦屋格子先の場 配役

揚巻太夫 (実は曾我の五郎) 板垣 康太

助六 (実は五郎の家臣藤六) 安井 裕久

意休 (実は工藤左衛門祐経) 池田 徹郎

幾助 (実は吉備津宮成影) 渡部 祥太郎

茶屋女房 岩崎 慎一

仲居 野村 敏治

太鼓持ち 池田 徹

振袖新造 岩崎 実鶴 (窪田小五年)

振袖新造 古角 奏音 (窪田小四年)

禿 (かむろ) 安食 芽依 (須佐小一年)

禿 (かむろ) 安食 莉央 (須佐保年中)

若い衆 福島 健

若い衆 高尾 純二

若い衆 景山 健司

若い衆 早水 均

白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場 配役

口上 栗原 里佳 (窪田小二年)

日本駄右衛門 山本 瑛太 (窪田小二年)

弁天小僧菊之助 来間 庵時 (窪田小二年)

藤原 蒼天 (窪田小二年)

忠信利平

菅田 (窪田小二年)





スサノオホール座席表

舞台

